

学校法人理知の杜
理知の杜日本語学校東京校

令和 4 年度
自己点検・評価

実施：令和 5 年 4 月

当校は、日本語教育機関の告示基準第1条第1項第18号および日本語教育機関の告示基準解釈指針に基づき、自己点検及び評価を行い、報告書として本書を作成し公表する。

報告書の作成に当たり、自己点検・評価項目のリストは、日本語教育振興協会の「日本語教育機関のための自己点検・評価項目（改訂版）」（平成29年5月29日）を参考にした。

点検は教務責任者と事務責任者が、教務部門と事務部門の教職員の協力を得ながら行い、学校長が自己点検・評価を統括する。

小項目の評価は、以下の分類とし、【 】に記号を記入する。

A：達成されている

B：ほぼ達成されているが、一部改善に向けて努力しているところがある

C：改善に向けて努力している

公表方法は本校ホームページに掲載することとする。スケジュールは以下のとおりである。

4月 自己点検・自己評価実施

5月 本校HPに掲載

1 日本語教育を通して、教育の理念・目標

【 A 】 1-1 理念

国際化社会においてはさらなるグローバル化が進んでいるが、その中で必要不可欠なことは、国家間の平和的かつ友好的な関係の構築であり、民間（一般）レベルでの深い相互理解もその一端を担っていると考える。本校は日本語の習得を希望する海外の優秀な人材を受け入れ、日本語教育を通して日本に対する深い理解と相互理解の下に国際交流が図れる人材を育成し、日本のこれからの発展に貢献する。

【 A 】 1-2 教育目標

学生のニーズを把握し、学力状況に見合った授業を展開することにより、最大の教育効果をあげる。
本校での学びを通して、各自の目標を達成する力を身に付けられるよう、全教職員が最大限のサポートをする。

【 A 】 1-3 育成する人材像

日本語で「話す」「聞く」「読む」「書く」能力を身に付け、不自由なくコミュニケーションが図れるようにすると同時に、日本の文化や習慣についても理解し、日本への造詣が深い人材を育成する。

【 A 】 1-4 理念、教育目標が社会の要請に合致していることを確認している。

【 B 】 1-5 理念、教育目標及び育成する人材像が、教職員及び学生に周知されている。

達成状況	概ね達成されている。
課題・解決方策など	新任非常勤教員への周知が徹底されていないため、毎年、全教員で理念、教育目標を共有する場を設けたい。 また、理念及び教育方法を具現化するための方法について意見を出し合う場を検討する必要がある。

2. 機関運営

- 【 A 】 2-1 日本語教育機関の告示基準に適合している。
- 【 A 】 2-2 短期及び中長期の運営方針と経営目標が明確化され、教職員に周知されている。
- 【 A 】 2-3 管理運営の諸規程が整備され、規程に基づいた運営が行われている。
- 【 A 】 2-4 意思決定が組織的に行われ、かつ、効率的に機能している。
- 【 A 】 2-5 予算編成が適切に行われ、執行ルールが明確である。
- 【 A 】 2-6 外部からの情報収集が効率的に行われ、かつ、共有化する仕組みがある。
- 【 A 】 2-7 学生、入学志願者及び経費支弁者に対して、理解できる言語で情報提供を行っている。
- 【 A 】 2-8 授業や運営に関する学生からの相談、苦情等の担当者が特定され、適切に対処している。
- 【 A 】 2-9 業務の見直し及び効率的な運営の検討が定期的、かつ組織的に行われている。

達成状況	達成されている。
課題・解決方策など	学校法人内に事務局があり、意思決定や管理運営規定について明確に規定されている。 本校内では随時運営会議を行い、理念に照らし合わせて変わらない部分と、臨機応変に対応する部分を柔軟に使い分けつつ運営にあたっている。

3. 教育活動

- 【 A 】 3-1 理念・教育目標に合致したコース設定をしている。
- 【 B 】 3-2 教育目標達成に向けたカリキュラムを体系的に編成している。
- 【 A 】 3-3 国内、または国際的に認知されている熟達度の枠組みを参考にしてレベル設定をしている。
- 【 A 】 3-4 教育目標に合致した教材を選定している。
- 【 A 】 3-5 教育内容及び教育方法について教員間で共通理解が得られている。
- 【 A 】 3-6 教員の能力、経験等を勘案し、適切な教員配置をしている。
- 【 A 】 3-7 授業開始までに学生の日本語能力を試験等により判定し、適切なクラス編成を行っている。
- 【 A 】 3-8 教員に対して、担当するクラスの学生の学習目的、編成試験の結果、学習歴その他指導に必要な情報を伝達している。
- 【 A 】 3-9 授業記録及び出席簿を備え、正確に記録している。
- 【 A 】 3-10 理解度・到達度の確認を適切に行っている。
- 【 B 】 3-11 個別学習指導の担当者が特定され、適切な指導・支援を行っている。

- 【 A 】 3-12 校長、主任教員、専任教員及び非常勤教員の職務内容及び責任と権限を明確に定めている。
- 【 A 】 3-13 校長、主任教員、専任教員及び非常勤教員は「日本語教育機関の運営に関する基準」で定められている要件を満たしている。
- 【 B 】 3-14 教員及び職員の研修等により教育の質及び支援力強化のための取り組みをしている。
- 【 B 】 3-15 教員及び職員の評価を適切に行っている。

達成状況	概ね達成されているが、一部達成されていない。
課題・解決方策など	<ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラムは学生の習得状況に応じて随時見直し及び変更をしているため、コース開始時に作成したカリキュラムがそのまま生かされているわけではない。今後もカリキュラムに学生を合わせさせるのではなく、学生の能力・目標に応じて柔軟にカリキュラムを見直していく所存である。 ・教員及び職員の研修は個別に声がけ、情報共有を行っているが、全体としての研修会は行っていない。 ・教員及び職員の評価は実施しているが、定期的なフィードバックは行っていない。今後は希望者にフィードバックを行うことを検討したい。

4. 学修成果

- 【 A 】 4-1 成績判定基準及び判定方法が明確に定められ、適切に行われている。また、判定基準と方法を開示している。
- 【 A 】 4-2 成績判定結果を的確に学生に伝えている。
- 【 A 】 4-3 適切に学生の日本語能力向上が図られている。
- 【 B 】 4-4 授業評価を実施している。
- 【 B 】 4-5 授業評価の結果が教育内容や方法の改善、教員の教育能力向上等の取り組みに反映されている。
- 【 A 】 4-6 入学から修了・卒業までの学習成果を記録、保管し、適正に管理している。
- 【 A 】 4-7 日本留学試験、日本語能力試験等の外部試験の結果を把握している。
- 【 C 】 4-8 卒業または修了後の進路を把握している。

達成状況	ほぼ達成されている。
課題・解決方策など	<ul style="list-style-type: none">・授業評価は学生と教員の距離が近いため、現在は質問紙調査をしても学生が形式的に良い評価をつけることが予想されるため、実施していない。今後、学生数が増えた際に学生による授業評価を実施する体制をとりたい。・現在はまだ卒業生を輩出していないため、修了後の進路を把握できる状態にない。

5. 学生支援

- 【 B 】 5-1 学生支援計画を策定し、支援体制を整備している。
- 【 B 】 5-2 生活指導責任者が特定され、その職務内容及び責任と権限を明確に定めている。また、学生及び教職員に周知している。
- 【 A 】 5-3 日本社会を理解し、適応するための取り組みを行っている。
- 【 A 】 5-4 留学生活に関するオリエンテーションを入学直後に実施し、また、在籍者全員を対象に定期的に実施している。
- 【 A 】 5-5 住居支援を行っている。
- 【 A 】 5-6 アルバイトに関する指導及び支援を行っている。
- 【 A 】 5-7 健康、衛生面について指導する体制を整えている。
- 【 A 】 5-8 対象となる学生全員が国民健康保険に加入し、あわせて留学生保険に加入している。
- 【 A 】 5-9 重篤な疾病や傷害があった場合の対応、及び感染症発生時の措置を定めている。
- 【 A 】 5-10 危機管理体制を整備している。
- 【 A 】 5-11 火災、地震、台風等の災害発生時の避難方法、避難経路、避難場所等を定め、避難訓練を定期的に実施している。

- 【 A 】 5-12 気象警報発令時の措置を定め、教職員及び学生に周知している。
- 【 A 】 5-13 進路指導担当者を特定している。
- 【 A 】 5-14 学生の希望する進路を把握している。
- 【 A 】 5-15 進学に関する最新の資料が備えられ、学生が閲覧できる状態にある。
- 【 A 】 5-16 入学時から一貫した進路指導を行っている。

達成状況	概ね達成している。
課題・解決方策など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生支援、生活指導は担当者を特定しているものの、全教職員がその実務を担当し、日々起こる問題に対処している。当初立てた支援計画外の問題も多く、支援計画に沿って業務を行っているわけではない。 今後よりきめ細かなが対処できるよう、全職員で学生のサポートにあたる所存である。

6. 教育環境

- 【 A 】 6-1 教室内は十分な照度があり、換気がなされているとともに、語学教育を行うのに必要な遮音性が確保されている。
- 【 A 】 6-2 授業時間外に自習できる部屋を確保している。
- 【 A 】 6-3 教育内容及び学生数に応じた図書が整備され、常時利用可能である。
- 【 A 】 6-4 視聴覚教材やITを利用した授業が可能な教育用機器を整備している。
- 【 A 】 6-5 教員及び職員の執務に必要なスペースを確保している。
- 【 A 】 6-6 同時に授業を受ける学生数に応じたトイレを設置している。
- 【 A 】 6-7 廊下、階段等は緊急時に危険のない形状である。

達成状況	達成している。
課題・解決方策など	・課題点として、現在各学生のレベルに応じた教材や自習できるスペースを用意しているが、すべての学生が積極的に利用しているわけではない。今後は教材やスペースを用意するだけでなく、利用したくなる工夫をする必要がある。

7. 入学者の募集

- 【 A 】 7-1 理念・教育目標に沿った学生の受け入れ方針を定め、年間募集計画を策定している。
- 【 A 】 7-2 機関に所属する職員が入学志願者に対して情報提供や入学相談を行っている。
- 【 A 】 7-3 教育内容、教育成果を含む最新かつ正確な学校情報、求める学生像及び応募資格と条件が入学希望者の理解できる言語で開示されている。
- 【 A 】 7-4 海外の募集代理人（エージェント等）に最新かつ正確な情報提供を行うとともに、その募集活動を適切に行われていることを把握している。
- 【 B 】 7-5 入学選考基準及び方法が明確化され、適切な体制で入学選考を行っている。
- 【 A 】 7-6 入学志願者の学習能力、学習意欲、日本語能力等を確認するとともに、受け入れるコースの教育内容が志願者の学習ニーズと合致することを確認している。
- 【 A 】 7-7 入学検定料、入学金、授業料その他納付金の金額及び納付時期、並びに学費以外に入学後必要になる費用が明示されている。
- 【 A 】 7-8 学費返還規程が定められ、公開されている。

達成状況	概ね達成されている。
課題・解決方策など	ただし、入学選考試験は応募者数により基準が上下してしまうことがあり、今後の課題である。 今後、安定した応募者数確保のために、本校が選ばれる日本語学校になるよう、日々の教育活動に真摯に取り組み、留学生活支援を徹底することが肝要である。

8. 財務

- 【 A 】 8-1 財務状況は中長期的に安定している。
- 【 A 】 8-2 予算・収支計画の有効性及び妥当性が保たれている。
- 【 A 】 8-3 適正な会計監査が実施されている。

達成状況	達成されている。
課題・解決方策など	財務については学校法人事務局が組織全体を管理・運営している。この体制は今後も継続するため、財務については特に懸念事項はない。

9. 法令順守

- 【 A 】 9-1 入管法上の留意点について学生への伝達、指導等を行っている。
- 【 A 】 9-2 在留に関する学生の最新情報を正確に把握している。
- 【 A 】 9-3 不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取り組みを継続的に行っている。
- 【 A 】 9-4 法令上必要な設備を備えている。
- 【 A 】 9-5 法令遵守に関する担当者を特定している。
- 【 A 】 9-6 個人情報保護のための対策をとっている。
- 【 A 】 9-7 地方出入国在留管理局、その他関係官公庁等への届出、報告を遅滞なく行っている。

達成状況	達成している。
課題・解決方策など	学校としては法令を遵守し、学生を守る体制を整えているが、学生によってはアルバイト先を変更しても、すぐに学校に報告をしないことがある。今後は、速やかに学校に届け出ることが、安心して留学生活を送るために必要不可欠であることをより一層、周知徹底する必要がある。

10. 地域貢献・社会貢献

【 B 】 10-1 日本語教育機関の資源・施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っている。

【 B 】 10-2 学生ボランティア活動への支援を行っている。

【 C 】 10-3 公開講座等を実施している。

達成状況	あまり達成されていない。
課題・解決方策など	<ul style="list-style-type: none">・地域の大学に日本語講座を設ける計画があるが、まだ計画段階で実行するに至っていない。・学生ボランティア活動については地域の自治会にお声がけしているが、今のところ参加できる活動が見当たらない状況である。今後、より積極的に地域に働きかける必要がある。・公開講座については、現在は学校の教育活動を充実させる段階であり、いずれ計画したいと考えている。